

郵政民営化委員会（第283回）議事要旨

日 時：令和7年2月27日（木）13:30～15:00

場 所：郵政民営化委員会室（永田町合同庁舎3階）及びオンライン

出席者：山内委員長、関口委員長代理、甲田委員、佐藤委員、横前委員
（敬称略）

日本郵政株式会社 石川経理・財務部長、堀口経営企画部長

日本郵便株式会社 田中執行役員、松岡執行役員、指宿執行役員、五味執行役員

株式会社ゆうちょ銀行 黒崎財務部長、植田執行役営業統括部長

株式会社かんぽ生命保険 宮澤常務執行役

1. 議事

- ・日本郵政グループの2025年3月期第3四半期決算等について

2. 委員会での説明・意見等

○ 日本郵政グループの2025年3月期第3四半期決算等について【資料283-1～5】

① 資料に基づき、日本郵政グループより説明。

② 委員からの主な意見等

- ・日本郵政グループの決算について上方修正を行わない理由について教えていただきたい。

（⇒（日本郵政）ゆうちょ銀行、かんぽ生命保険の業績は好調であり、経常利益の進捗率は90%を超えているが、日本郵便、特に郵便・物流事業について、郵便料金値上げの影響や、ゆうパックの見込み等、当初の予定と異なる部分もあり、下振れリスクもあることから、現状としては据え置きとした。）

○ 郵便料金の改定の影響等について【資料283-6】

① 資料に基づき、日本郵便より説明。

② 委員からの主な意見等

- ・今回の料金改定は、値上げ幅が大きかった。郵便料金を1円上げると数量がどれだけ下がるか価格弾力性を計算できると思うので、今後はそうした予測を活用して改定幅を考えればよいのではないか。

（⇒（日本郵便）料金改定は相当の期間行っておらず、消費税増税を除くと、2017年に葉書52円を62円にしたくらいで、価格弾力性の情報が少なかったが、今回ほぼ全商品の料金を上げたので、今後の価格改定がある場合には、今回の情報も活用していきたい。）

○ 郵便・物流事業について【資料283-7】

資料に基づき、日本郵便より説明及び質疑を行った。

－以上－

注）議事要旨は事後修正の可能性があることに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。